

【NEWS RELEASE】

2022年8月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

アフリカ開発銀行とのファンデッド/アンファンデッド・リスク・
パーティシペーション契約締結について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、アフリカ開発銀行（African Development Bank、以下「AfDB」）と、2022年8月28日付で、邦銀含む商業銀行として初めて、総額200百万米ドルのトレードファイナンス・ファンデッド/アンファンデッド・リスク・パーティシペーション・プログラム（以下「本プログラム」）の契約を締結いたしました。

本プログラムは、当行が保有する輸出手形などの貿易金融関連債権のリスクの一部を、AfDBが引き受け、買い取るプログラムで、当行が輸出企業にトレードファイナンスを提供しやすくなり、アフリカとの貿易機会拡大に繋がることを見込まれます。

AfDBは、アフリカ諸国の持続可能な経済成長と社会発展を推進し、域内加盟国のインフラ開発に対する融資事業等を行うアフリカを代表する多国間開発金融機関です。

当行は、2016年5月に、邦銀含むアジアの銀行として初めて、トレードファイナンス・アンファンデッド・リスク・パーティシペーション・プログラムを締結し、お客さまのアフリカ諸国との貿易取引に関する事業をサポートしてまいりました。

今回のプログラム締結は、アフリカビジネスに対する継続的な支援姿勢がAfDBより評価され、従来のリスク保証の形態に、債権買取による資金補完も協働スコープに加えることで、既存の協働関係を更に発展・強化させる目的で、2022年8月のTICAD8（於：チュニジア）に合わせて契約締結に至りました。

当行は、本プログラム活用などAfDBとの協働を通じてリスクテイク機能を拡充させ、お客さまのアフリカビジネスへのソリューション提供力を一層強化のうえ、同地域の持続可能な経済成長に貢献してまいります。

【AfDBの概要】

設立	: 1964年
本店所在地	: アビジャン、コートジボワール
域内加盟国	: アフリカ54カ国
域外加盟国	: 日本、米国等27カ国

以 上